

# 平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	運河駅東口周辺市街地整備事業			会計	款	項	目	大	小
	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	まちづくり推進課					
施策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備	主管課長	石野 升吾					

## 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	運河駅東口周辺地区	意図	運河駅東口の駅前広場等の整備を行い、交通アクセスの利便性の向上を図る。
事業内容	運河駅東口開設に向け、駅舎の橋上化と合わせ、東口周辺の道路・駅前広場の整備を行う。東武野田線運河駅東口の開通に併せ、駅前広場・幹線道路や利根運河に通じる歩行者専用道路の整備を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	平成26年2月に駅前広場、道路、歩行者専用道路等整備工事が完成した。			

## 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	事業用地取得率	88.38	91.46	100	%	↓↓↓	取得済み面積(累計) / 総取得面積
	整備率（事業費ベース）	84.31	96.59	100	%	↓↓↓	決算額(累計) / 総事業費
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						事業用地3,675㎡の用地取得が完了したが、一部用地の所有権が共有持分となっている。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		130,234,732	162,781,898	30,497,200			
事業費（b）（円）		124,779,452	157,471,778	25,246,158			
うち一般財源		102,439,452	122,611,778	25,246,158			
職員給与費(c)(円)		5,455,280	5,310,120	5,251,042			
人役・職員(人)		0.76	0.76	0.76			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト（円）（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C 必要性は低下すると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	終了（事業を終了すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

今年度(H26)の改善計画	未取得の道路用地について、早急に用地買収が完了するように関係権利者と交渉を行う	取り組みの課題	共有土地について、共有者の協力により買収地を分筆し所有権を移転したが、相続登記が未完の共有者の所有権移転が残った。
今年度(H26)に実施した取り組み	未買収の土地の売買契約及び補償契約を締結した。	今後の改善計画	相続登記が完了していない権利者の相続手続きを進め、相続人からの所有権移転を速やかに行う。